ESG データ

報告対象範囲凡例　FT グループ：ファイントゥデイグループ　FTHD：ファイントゥデイホールディングス　FT：ファイントゥデイ
FTC：Shanghai FTS Cosmetics　FTI：ファイントゥデイインダストリーズ　FTIV：FT Industries Vietnam

会社情報　対象範囲：FT グループ

		単位	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
連結売上高		億円	1,000 億円超	1,000 億円超	1,000 億円超	1,100 億円超
海外売上高比率		%	50% 超	約 60% 超	50% 超	約 60%
拠点数		拠点	19	20	20	20
	日本	拠点	9	9	9	9
	中国・APAC	拠点	10	11	11	11

その他の販売地域：ブルネイ、カンボジア、モンゴル、ブラジル、アメリカにおいても、販売店などの各種パートナーを通じ販売を行っています（2025 年 12 月現在）。

環境

エネルギー　対象範囲：FT グループ

		単位	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
総エネルギー使用量		GJ	143,854	145,548	140,423	153,846	130,530
	再生可能エネルギー使用量	GJ	12,672	28,509	26,260	27,927	33,937
自家発電量		kWh	20,059	20,043	22,288	881,992	2,617,529
	再生可能エネルギー由来電力比率	%	100	100	100	100	100

GHG　対象範囲：FT グループ

	単位	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
GHG Scope 1★	t-CO_2e	6,764	2,328	1,198	1,253	1,347
GHG Scope 2 ロケーションベース★	t-CO_2e	7,634	12,194	13,604	14,263	13,347
GHG Scope 2 マーケットベース★	t-CO_2e	2,150	2,023	388	1,167	3,302

★項目の 2024 年度、2025 年度実績は、外部の第三者であるソコテック・サーティフィケーション・ジャパン株式会社さまより限定的保証を受けています。

ESG データ

対象範囲：FT グループ

	単位	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	備考
GHG Scope 3	t-CO_2e	359,912	280,432	298,346	383,134	346,749	
1. 購入した製品・サービス★	t-CO_2e	193,802	225,515	235,475	320,586	283,280	製品仕入、原材料等仕入、廃棄在庫、販管費
2. 資本財	t-CO_2e	3,379	1,085	4,944	7,245	7,600	建物、機械・装置、ソフトウェア
3. Scope 1、2 に含まれない燃料および エネルギー活動	t-CO_2e	2,622	2,630	2,533	2,618	2,489	ガソリン、軽油、都市ガス、LPG、電気
4. 輸送・配送（上流）	t-CO_2e	26,901	27,465	19,162	21,461	22,375	販売製品、購入原材料
5. 事業から出る廃棄物	t-CO_2e	13,752	3,128	5,926	2,338	4,134	製品の廃棄在庫、廃棄 POSM
6. 出張	t-CO_2e	314	315	350	330	335	—
7. 雇用者の通勤	t-CO_2e	1,078	1,081	1,225	1,153	1,172	—
8. リース資産（上流）	t-CO_2e	—	—	—	—	—	
9. 輸送・配送（下流）	t-CO_2e	—	—	9,378	8,451	5,261	販売製品、購入原材料
10. 販売した製品の加工	t-CO_2e	—	—	—	—	—	
11. 販売した製品の使用	t-CO_2e	—	—	—	—	—	間接使用段階排出のため未算定
12. 販売した製品の廃棄	t-CO_2e	118,064	19,196	19,354	18,953	20,102	プラスチック、紙、段ボール、金属、ガラスなど
13. リース資産（下流）	t-CO_2e	—	—	—	—	—	
14. フランチャイズ	t-CO_2e	—	—	—	—	—	
15. 投資	t-CO_2e	—	—	—	—	—	

★項目の 2024 年度、2025 年度実績は、外部の第三者であるソコテック・サーティフィケーション・ジャパン株式会社さまより限定的保証を受けています。
※カテゴリー 8,10,13-15 は非該当

ESG データ

パーム油

	単位	対象範囲	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
パーム油調達量	t	FT グループ	—	—	—	—	13,099
RSPO 認証パーム油比率	%	FT グループ	—	—	—	—	19

プラスチック

	単位	対象範囲	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
プラスチック主容器の総重量	t	FT グループ	—	—	—	8,721	9,146
プラスチック製容器包装※1における 4R 対応（Reduce, Reuse, Recycle, Renew）の構成比	%	FT グループ	—	—	—	96	96

※1 中味を除いた製品容器全体で重量の 50% 以上をプラスチック素材が占める容器。

水

		単位	対象範囲	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
総取水量★		m^3	FTI、FTIV	309,630	305,022	282,905	290,243	305,346
	地表水	m^3	FTI、FTIV	0	0	0	0	0
	地下水	m^3	FTI、FTIV	0	0	0	0	0
	海水	m^3	FTI、FTIV	0	0	0	0	0
	第三者から提供された水源（上水・工業用水）	m^3	FTI、FTIV	309,630	305,022	282,905	290,243	305,346
	外部から共有された再生水	m^3	FTI、FTIV	0	0	0	0	0
総排水量		m^3	FTI、FTIV	260,849	246,629	227,260	236,702	256,474
	河川・湖沼	m^3	FTI、FTIV	0	0	0	0	0
	海水	m^3	FTI、FTIV	0	0	0	0	0
	下水	m^3	FTI、FTIV	260,849	246,629	227,260	236,702	256,474
	第三者への供給	m^3	FTI、FTIV	0	0	0	0	0

★項目の 2024 年度、2025 年度実績は、外部の第三者であるソコテック・サーティフィケーション・ジャパン株式会社さまより限定的保証を受けています。

ESG データ

廃棄物

		単位	対象範囲	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
廃棄物排出量★		t	FTI、FTIV	—	1,763	2,731	2,374	1,708
	有害廃棄物排出量	t	FTI、FTIV	—	—	—	21	12
	非有害廃棄物排出量	t	FTI、FTIV	—	—	—	2,352	1,696
廃棄物最終処分量	埋め立て	t	FTI、FTIV	—	0	0	0	0
再製品化を委託している容器包装の排出量（ガラス）※2		kg	FT（日本単独）	4,532	4,260	3,974	3,514	0
再製品化を委託している容器包装の排出量（紙製容器）※2		kg	FT（日本単独）	110,390	102,189	140,323	165,977	228,641
再製品化を委託している容器包装の排出量（プラスチック製容器包装）※2		kg	FT（日本単独）	3,486,029	3,021,669	3,018,479	3,033,711	3,220,379
販促物の廃棄量※3		指数	FT（日本単独）	100	23	23	9	7
リサイクル・再利用された処分量		t	FTI、FTIV	—	1,763	2,731	2,374	1,708
非リサイクル処分量		t	FTI、FTIV	—	0.002	0	0	0
リサイクル率		%	FTI、FTIV	—	99% 以上	100	100	100

★項目の 2024 年度、2025 年度実績は、外部の第三者であるソコテック・サーティフィケーション・ジャパン株式会社さまより限定的保証を受けています。
※2 容器の排出年度ではなく、容器包装リサイクル法への申請年度。
※3 2021 年度の実廃棄量を 100 とした場合の指数。
※4 2022 年度、2023 年度、2024 年度の対象範囲は、FTI のみ。

汚染物質

	単位	対象範囲	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
NOx 排出量※4	t	FTI、FTIV	—	24.15	17.8	10.0	8.8
SOx 排出量※4	mg/Nm^3	FTI、FTIV	—	0	0	0	2.62
PRTR 法対象物質移動量	t	FTI、FTIV	—	23.24	20.37	36.66	30.66

ESG データ

社会

社員数※1

		単位	対象範囲	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
社員数★		名	FT グループ	約 1,900	2,544	2,326	2,279
	男性★	名	FT グループ	—	964	896	881
	女性★	名	FT グループ	—	1,580	1,430	1,398
女性社員比率		%	FT グループ	—	62.1	61.5	61.3

多様性

	単位	対象範囲	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
取締役に占める女性の割合	%	FTHD	—	—	16.7	16.7
女性管理職比率※1★	%	FT グループ	—	—	30.7	35.7
育児休暇取得者数	名	FT グループ	—	—	—	49
育児休暇取得率（女性）	%	FTHD、FT（日本単独）	100	100	100	100
平均男女賃金差異（男性の賃金に対する女性の賃金の割合）	%	FT（日本単独）	—	73.8	73.2	67.1
年次有給休暇取得率	%	FTHD、FT（日本単独）	65.6	66.9	64.6	67.9
障がい者雇用率※2★	%	FT（日本単独）、FTI	—	—	3.45	3.55
	%	FT（日本単独）	1.17	2.13	2.27	2.76
	%	FTI	3.97	4.19	4.28	4.11
定年後再雇用制度利用者数	名	FTHD、FT（日本単独）、FTI	11	29	34	31

★項目の 2024 年度、2025 年度実績は、外部の第三者であるソコテック・サーティフィケーション・ジャパン株式会社さまより限定的保証を受けています。
※1 2022 年度は、2023 年 4 月時点。2023 年度、2024 年度、2025 年度は、各年 12 月末時点。役員、派遣社員を除く。
※2 各年 6 月 1 日時点。

ESG データ

労働安全衛生

		単位	対象範囲	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
安全委員会開催数		回	FTHD、FT（日本単独）	—	12	12	12
安全衛生委員会開催数		回	FTI	—	12	12	12
定期健康診断受診率		%	FTHD、FT（日本単独）	—	—	100	100
労働災害による死亡者数★	直接雇用者	名	FTHD、FT（日本単独）	—	—	0	0
	直接雇用者	名	FTI	—	—	0	0
	間接雇用者（派遣社員）	名	FTHD、FT（日本単独）	—	—	0	0
	間接雇用者（派遣社員）	名	FTI	—	—	0	0
業務上の負傷、死亡、疾病による損失日数		日	FTHD、FT（日本単独）	—	—	0	0
		日	FTI	—	—	342	53
労働災害発生件数★		件	FTHD、FT（日本単独）、FTI※3	0	13	12	11
		件	FTHD、FT（日本単独）	—	—	—	1
		件	FTI	—	—	—	10
労働災害度数率		—	FTHD、FT（日本単独）	0	1.17	0.00	0.00
		—	FTI	—	—	0.76	3.04
労働災害強度率★		—	FT（日本単独）、FTI	—	—	0.15	0.02
		—	FT（日本単独）	0	0.058	0.00	0.00
		—	FTI	—	—	0.26	0.04
労働災害年千人率		—	FTHD、FT（日本単独）	0	2.304	0.00	0.00
		—	FTI	—	—	1.32	3.87
就業上の疾病発生率（OIFR）★		—	FT（日本単独）、FTI	—	—	0.00	0.00
		—	FT（日本単独）	0	0	0.00	0.00
		—	FTI	—	—	0.00	0.00

★項目の 2024 年度、2025 年度実績は、外部の第三者であるソコテック・サーティフィケーション・ジャパン株式会社さまより限定的保証を受けています。
※3 2022 年度は FTI を含まず。

ESG データ

採用・流動性

		単位	対象範囲	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
新卒採用者数		名	FTHD、FT（日本単独）	—	—	9	10
	男性	名	FTHD、FT（日本単独）	—	—	4	5
	女性	名	FTHD、FT（日本単独）	—	—	5	5
キャリア採用者数		名	FTHD、FT（日本単独）	—	—	30	30
正規雇用採用のうち キャリア採用の割合	男性	%	FTHD、FT（日本単独）	—	—	43	64
	女性	%	FTHD、FT（日本単独）	—	—	57	80
キャリア採用者の年齢内訳	20 代	%	FTHD、FT（日本単独）	—	—	7	17
	30 代	%	FTHD、FT（日本単独）	—	—	27	50
	40 代	%	FTHD、FT（日本単独）	—	—	37	30
	50 代	%	FTHD、FT（日本単独）	—	—	27	3
	60 代以上	%	FTHD、FT（日本単独）	—	—	3	0
離職率		%	FTHD、FT（日本単独）	—	—	9.1	10.2
	自己都合	%	FTHD、FT（日本単独）	—	—	9.1	8.4
	定年退職者を除く	%	FTHD、FT（日本単独）	—	—	9.1	8.4

		単位	対象範囲	2025 年度
新卒入社者の 3 年後定着率		%	FTHD、FT（日本単独）	83
	2023 年 4 月入社者数	名	FTHD、FT（日本単独）	12
	2026 年 4 月在籍者数	名	FTHD、FT（日本単独）	10

ESG データ

人財育成・教育

	単位	対象範囲	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
パフォーマンスとキャリア開発につき定期的なレビューを受けている従業員の割合※4	%	FT グループ	100	100	100	100
社員1人当たりの平均教育・研修時間	時間	FTHD、FT（日本単独）	21.15	18.71	16.67	17.67
社員1人当たりの平均教育・研修費用	円	FTHD、FT（日本単独）	44,621	61,021	44,295	24,030
環境研修受講率	%	FT グループ	—	—	—	100
人権研修受講率	%	FT グループ	99	98	100	100
労務管理研修受講率	%	FT グループ	99	99	100	100
情報セキュリティ研修受講率	%	FT グループ	99	100	100	100
倫理・コンプライアンス研修受講率	%	FT グループ	99	100	100	100

社員満足度

	単位	対象範囲	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
社員エンゲージメント調査※5の実施状況	有・無	FTHD、FT（日本単独）、FTI、FTIV、FTC	—	有	有	有

人権

	単位	対象範囲	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
強制労働、児童労働、人身売買に関わるインシデント	件	FT グループ	0	0	0	0

結社の自由

		単位	対象範囲	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
労働組合がある法人の割合		%	FTHD、FT（日本単独）、FTI	—	—	100	100
労働組合員比率	契約社員を含む比率	%	FTHD、FT（日本単独）	—	—	49.4	49.2
	契約社員を除く比率	%	FTHD、FT（日本単独）	—	—	53.6	53.8
労働協約の対象となる従業員数		名	FTHD、FT（日本単独）	224	243	217	214

※4 年1回のパフォーマンスレビューで個人評価の対象となった社員が対象（休業などで年間就業日数が 80 日未満の社員は含まず）。
※5 FTI、FTIV は 2024 年度より実施。

ESG データ

サプライヤー

	単位	対象範囲	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
対象となるサプライヤー※6のうち、サプライヤー行動基準に署名したサプライヤーの割合	%	FT グループ	100	100	100	100
対象となるサプライヤー※6のうち、環境、労働、人権のいずれかに関する条項を含む契約の割合	%	FT グループ	100	100	100	100
対象となるサプライヤー※6のうち、サステナビリティアセスメントを受けているサプライヤーの割合	%	FT グループ	100	0	0	0
対象となるサプライヤー※6のうち、サステナビリティ実地監査を受けているサプライヤーの割合	%	FT グループ	0	0	0	0
監査や評価を受けたサプライヤー※6のうち、是正措置の対象となったサプライヤーの割合	%	FT グループ	0	0	0	0

マーケティング違反／製品リコール

	単位	対象範囲	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
マーケティングコミュニケーションに関する規程・自主的規範の違反事例の件数	件	FT グループ	0	1※7	0	0
製品がリコールされた製品ラインの数	件	FT グループ	0	4※8	0	0

寄付・協賛

	単位	対象範囲	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
寄付金額	万円	FT グループ	—	—	1,660	1,570
協賛金・会費拠出額	万円	FT グループ※9	—	—	2,440	2,810
製品寄付	万円相当（想定売価換算）	FT グループ	—	—	1,010	1,740
その他（贈答品など）	万円相当	FT グループ	—	—	20	110

※6 製品に関するパッケージ、原材などの生産用材、OEM・ODM などの完成品のサプライヤーに限る。
※7 Fine Today Taiwan Inc. で当局より誇大広告との指摘を 1 件受けました。2024 年 2 月に対応を終了しています。
※8 いずれも Fine Today Taiwan Inc. で販売した製品であり、関係機関への報告および製品回収など、必要な対応はすでに完了しています。
※9 2024 年度実績は、FT（日本単独）、FTI のみ。

ESG データ

ガバナンス

取締役会（FTHD）

			単位	対象範囲	2024 年度	2025 年度
取締役数※1			名	FTHD	6	6
	男性		名	FTHD	5	5
		独立社外	名	FTHD	1	1
	女性		名	FTHD	1	1
		独立社外	名	FTHD	1	1
業務執行取締役数※1			名	FTHD	2	2
非業務執行取締役数※1			名	FTHD	4	4
	社内		名	FTHD	1	1
	社外		名	FTHD	3	3
取締役会開催回数			回	FTHD	17	19
取締役会出席率			%	FTHD	100	100
	独立取締役		%	FTHD	100	100
取締役会出席率 75% 以下の取締役数			名	FTHD	0	0

取締役会（FT）

			単位	対象範囲	2024 年度	2025 年度
取締役数※1			名	FT	3	3
	男性		名	FT	3	3
		独立社外	名	FT	0	0
	女性		名	FT	0	0
		独立社外	名	FT	0	0
業務執行取締役数※1			名	FT	2	2
非業務執行取締役数※1			名	FT	1	1
	社内		名	FT	1	0
	社外		名	FT	0	1
取締役会開催回数			回	FT	12	12
取締役会出席率			%	FT	100	100
取締役会出席率 75% 以下の取締役数			名	FT	0	0

※ 1 2024 年度は、2025 年 3 月末時点。2025 年度は、2025 年 12 月末時点。

ESG データ

監査等委員会

			単位	対象範囲	2024 年度	2025 年度
監査等委員取締役数※2			名	FTHD	4	4
	男性		名	FTHD	3	3
		独立社外	名	FTHD	1	1
	女性		名	FTHD	1	1
		独立社外	名	FTHD	1	1
監査等委員会開催回数			回	FTHD	12	12
監査等委員会出席率			%	FTHD	100	100
	独立監査役		%	FTHD	100	100
監査等委員会出席率 75% 以下の監査等委員数			名	FTHD	0	0

指名報酬委員会

			単位	対象範囲	2024 年度	2025 年度
指名報酬委員会委員数※2			名	FTHD	3	3
	男性		名	FTHD	2	2
		独立社外	名	FTHD	1	1
	女性		名	FTHD	1	1
		独立社外	名	FTHD	1	1
指名報酬委員会開催回数			回	FTHD	9	12
指名報酬委員会出席率			%	FTHD	100	100

コンプライアンス

	単位	対象範囲	2024 年度	2025 年度
コンプライアンスホットライン（内部通報）への相談件数	件	FT グループ	6	6
確認された腐敗行為の件数	件	FT グループ	0	0
確認されたコンプライアンス上の重大懸念事項の件数	件	FT グループ	0	0

情報セキュリティ・サイバーセキュリティ

	単位	対象範囲	2024 年度	2025 年度
情報セキュリティの侵害またはその他のサイバーセキュリティインシデントの総数	件	FT グループ	0	0
顧客の個人情報漏えいに関する情報セキュリティ違反の総数	件	FT グループ	0	0
会社のデータ侵害の影響を受けた顧客の総数	件	FT グループ	0	0
情報セキュリティ違反またはその他のサイバーセキュリティインシデントに関連して支払われた罰金／罰金の総額	円	FT グループ	0	0

※ 2 各年 12 月末時点。

独立した第三者保証報告書

株式会社ファイントゥデイホールディングス
代表取締役 CEO　小森　哲郎　殿

ソコテック・サーティフィケーション・ジャパン株式会社(以下、「SOCOTEC」という。)は、株式会社ファイントゥデイホールディングス(以下、「会社」という。)からの委託に基づき、会社が作成した主題情報(“GHG 排出量・エネルギー使用量・水使用量・廃棄物量　算定報告書(2025 年度)”及び“2025 年度社会データ算定報告書”(期間：2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日))がすべての重要な点において規準に適合しているかについて限定的保証業務を実施した。

1　主題情報と規準

保証対象となる主題情報は、“GHG 排出量・エネルギー使用量・水使用量・廃棄物量　算定報告書(2025 年度)”及び“2025 年度社会データ算定報告書”(期間：2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日)に記載された会社と会社の連結会社(日本国内 9 拠点、海外 11 拠点)における日本及び海外の運営並びに活動を対象範囲とする、“GHG 排出量、環境及び社会・安全パフォーマンスデータ(別紙)に関する報告”である。

主題情報を作成する規準は、“GHG 排出量算定手順書 (ver.1.0)”及び”社会データ算定手順書 (ver.1.0)”である。

2　経営者の責任

“GHG 排出量・エネルギー使用量・水使用量・廃棄物量　算定報告書(2025 年度)”及び“2025 年度社会データ算定報告書”(期間：2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日)は、会社の経営者によって作成された。

会社の経営者は、そこで行われている主張、陳述及び主張の完全性(限定的保証を提供するために従事してきた主張を含む)、報告書内の全てのデータ及び情報の収集、定量化及び提示並びに適用した規準、分析及び公表に責任がある。

会社の経営者は、報告プロセスをサポートし、故意または過失によるものであるかどうかにかかわらず、“GHG 排出量・エネルギー使用量・水使用量・廃棄物量　算定報告書(2025 年度)”及び“2025 年度社会データ算定報告書”(期間：2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日)に重大な虚偽記載がないことを保証するように設計された適切な記録及び内部統制を維持する責任がある。

3　保証会社の責任

SOCOTEC の責任は、主題情報がすべての重要な点において規準に準拠して作成されているかどうかについて、限定的保証の結論を表明することにある。

SOCOTEC は、SOCOTEC の定める検証手順及び「JIS Q 14064-3:2023 (ISO14064-3:2019) 温室効果ガスに関する声明書の検証及び妥当性確認のための仕様及び手引」並びに国際監査・保証基準審議会(IAASB)の国際保証業務基準(ISAE)3000(改訂)「過去財務情報の監査又はレビュー以外の保証業務」に準拠し、限定的保証業務を実施した。

限定的保証業務で実施する手続は、合理的保証業務で実施する手続と比べて、その種類、時期、範囲において限定されている。その結果、SOCOTEC が行った限定的保証業務は、合理的保証業務ほどには高い水準の保証を与えるものではない。

SOCOTEC が実施した手続は、不正又は誤謬を問わず重要な虚偽表示のリスクの評価をはじめとして、職業的専門家としての判断に基づいている。SOCOTEC の結論は、会社の内部統制に対して保証を提供するものではない。

SOCOTEC は、限定的保証における結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

ミックス
紙 | 責任ある森林管理を支えています
FSC® C005004

4　保証手続

SOCOTEC が実施した手続は、職業的専門家としての判断に基づいており、以下を含んでいるがそれらに限定されない。

- 会社が主題情報に関連して作成した方針や手続の評価
- 上記方針手続を理解するための会社担当者への質問
- 対象プロジェクトが適格性要件を満たしているかの確認
- 試算による根拠資料との照合、再計算
- 重要な仮定や他のデータに関する根拠資料の入手、照合
- 算定体制と手順の確認、データの収集及び記録管理の実施状況を確認するための視察先：
  本社 / 株式会社ファイントゥデイインダストリーズ

5　独立性と品質管理、力量の声明

SOCOTEC は、「JIS Q 17021-1:2015(ISO/IEC 17021-1:2015) 適合性評価－マネジメントシステムの審査及び認証を行う機関に対する要求事項－第 1 部：要求事項」の認定要求事項に適合する包括的なマネジメントシステムを導入し、維持している。又「JIS Q 14065:2025(ISO 14065:2020) 環境情報の妥当性確認及び検証を行う機関の一般原則及び要求事項」に従ってマネジメントシステムを確立している。これらは国際監査・保証基準審議会による国際品質マネジメント基準第 1 号並びに国際会計士倫理基準審議会による職業会計士の倫理規定における要求を満たすものであり、倫理規則、職業的専門家としての基準及び適用される法令及び規則の遵守に関する文書化した方針と手続を含む包括的な品質管理システムを維持している。

SOCOTECグループは、検査、試験、認証業務における総合的な第三者機関であり、世界の国々で品質、環境、労働及び情報セキュリティにかかわるマネジメントシステム認証業務やトレーニングサービスを実施しており、環境、社会情報のパフォーマンスデータ及びサスティナビリティ報告書保証業務を行っている。SOCOTECは、本保証業務を依頼した組織やその関連会社、ステークホルダーからも独立しており、公平性を損なう可能性や利害の抵触がないことを断言する。

本保証業務に携わったチームは、知識や当該産業分野における経験、そして本保証業務に関する力量基準に基づき構成されていることを保証する。

6　報告書の利用

限定的保証業務におけるSOCOTECの責任は、合意した条件に基づいて会社の経営者にのみ負うものである。従って、目的にかかわらずそれ以外のいかなる個人や組織に関しても責任を負わない。

7　結論

SOCOTECが実施した手続及び入手した証拠に基づいて、主題情報が規準に準拠して作成、開示されていないと信じさせる事項はすべての重要な点において認められなかった。

ソコテック・サーティフィケーション・ジャパン株式会社
ヘッド・オブ・ベリフィケーション　福島　眞英

M. Fukushima

Masahide Fukushima
2026 年 7 月 14 日
ESDT6795-1

ミックス
紙 | 責任ある森林管理を支えています
FSC® C005004

独立した第三者保証報告書　別紙

GHG排出量、環境及び社会・安全パフォーマンスデータ

表1　GHG排出量データ

項目			数量	単位
Scope 1			1,347	t-CO2e
Scope 2：ロケーション基準			13,347	t-CO2e
Scope 2：マーケット基準			3,302	t-CO2e
Scope 3	カテゴリー1	購入した製品・サービス	283,280	t-CO2e

表2　総取水量データ

項目	数量	単位
総取水量 ※1	305,346	㎥

※1 対象：ファイントゥデイインダストリーズ及びファイントゥデイインダストリーズベトナム

表3　廃棄物排出量データ

項目	数量	単位
廃棄物排出量 ※1 ※2	1,708	t

※1 対象：ファイントゥデイインダストリーズ及びファイントゥデイインダストリーズベトナム
※2 対象：リサイクル

ミックス
紙 | 責任ある森林管理を支えています
FSC® C005004

ESDT6795-1

SOCOTEC CERTIFICATION INTERNATIONAL

表4 社会データ

項目		数量	単位
社員数 ※3 ※4	男性	881	名
	女性	1,398	名
	合計	2,279	名
女性管理職比率 ※3 ※4		35.7	%
障がい者雇用率 ※5	FT(日本単独)、FTI	3.55	%
	FT(日本単独)	2.76	%
	FTI	4.11	%
労働災害による死亡者数 ※6	FTHD、FT(日本単独)、FTI	0	名
	FTHD、FT(日本単独)	0	名
	FTI	0	名
労働災害発生件数 ※6	FTHD、FT(日本単独)、FTI	11	件
	FTHD、FT(日本単独)	1	件
	FTI	10	件
労働災害強度率 ※6	FT(日本単独)、FTI	0.02	-
	FT(日本単独)	0.00	-
	FTI	0.04	-
就業上の疾病発生率(OIFR) ※6	FT(日本単独)、FTI	0.00	-
	FT(日本単独)	0.00	-
	FTI	0.00	-

※3 対象:ファイントゥデイグループ
※4 2025年12月31日時点
※5 2025年6月1日時点
※6 2025年1月1日～2025年12月31日

FSC ミックス 紙 | 責任ある森林管理を支えています FSC® C005004 www.fsc.org